

同性カップルの「パートナーシップの公的認証」に関する陳情、総務企画委員会にて採択!



区政区議会報告・地域情報を週刊で発行しています
日本共産党荒川区区議団
小林行男
 ご意見をお寄せください
区政ニュース



7月20日に開催された区議会・総務企画委員会で、当事者(区民)から出された「同性カップルのパートナーシップの公的認証制度の創設を求める陳情が審議されました。
 委員会の休憩中には、陳情者ご本人からの陳情するにあたっての説明や委員からの質疑も行われました。
 性的マイノリティーのみならずの偏見や差別があった中でこれまででの人生の中での生きづらさなどが率直に話されました。
 自民党は「国や東京都なども検討する時間がほしい」として

「趣旨採択」と主張しましたが共産党、公明党が賛成して採択されました。
 今後、9月の本会議の場で議員全員での採決が行われて決定することになります。
 現在、荒川区議会の議員は、定数32人ですが、3名欠員で総数29人となっています。
 自民12名(議長)・公明6名・共産5名・民主ゆいの会2名・創新党1名・改革の会1名・市民の会1名で結果はどうなるかわかりません。「採択」と「趣旨採択」が同数にて議長判断になることも予想されます。
 いずれにしても、すべての人が人間らしく暮らせる社会にしていけることが大切だと思います。誰もが互いの尊厳を認め合える社会こそが望ましいのではないのでしょうか。
 一日も早く当事者の願いが実現できるように力をつくしたい。



自民党の杉田水脈(みお)衆院議員が月刊誌で、LGBTを念頭に「LGBT支援の度が過ぎる」「LGBTは子どもを作らない、つまり生産性がない」「そもそもそんなに差別されているものなのか」などと寄稿し、行政支援の在り方の見直しを呼びかけたことに批判が集まっています。
 また、自民党の谷川とむ衆議院議員は、同性愛を念頭に「趣味みたいもの」と述べています。憲法が保障する人権や個人の尊厳を無視し、少数者の排除です。多様性を認めとも人間らしい社会をつくる今日的課題に逆行しています。

同性パートナーシップ導入自治体			
NO	自治体名	制度施行	根拠
1	渋谷区	2015.11.5	条例
2	世田谷区	2015.11.5	要項
3	伊賀市	2016.4.1	要項
4	宝塚市	2016.6.1	要項
5	那覇市	2016.7.8	要項
6	札幌市	2017.6.1	要項
7	福岡市	2018.4.1	要項
8	大阪市	2018.7.9	要項

NO. 696
 2018.8.19
 区議会控室
 TEL 3802-4627
 FAX 3806-9246
 Email: arajcp@tcn-catv.ne.jp
 ホームページ
<http://www.tcn-catv.ne.jp/jcpara/>
 東尾久相談室
 東尾久2-37-3
 TEL・FAX
 3895-0508

グリーンパール那須を利用してはいかが...



区立施設としては、数少なくなった保養所。荒川区では、運営形態はビューホテルに施設を貸与する形ですが、区民利用者は区の補助もあって宿泊料が安くなっています。またこの間、区のお金で全面リニューアルが行われ、



那須地区にある約300のホテルの中で評価はトップ10~20前後、大浴場・食事・サービスは4.2~4.5で部屋もリニューアル後は3点台から4点台に評価が上がっているようです。区民利用が減少ともいわれています。大事な区民の財産でもあり、利用することで、より良い施設にしていくことも可能です。

2017・6月の改修工事	
大浴場(4カ所)	4,000万円
客室(22室)	4,000万円
エレベーター	1,600万円
合計	9,600万円

法律相談会



毎月第3火曜日(午後6時から)北千住法律事務所の弁護士による法律相談会をおこなっています。できるだけ事前にご連絡ください。また、暮らし・区政などのご相談はいつでもお気軽に

9月の相談会は、9月18日(火)

尚、お急ぎの方は、弁護士事務所と連絡して、ご相談できますのでお気軽に声をかけてください。

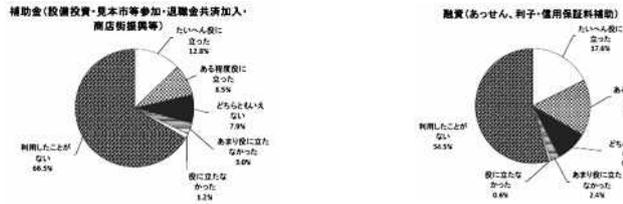
「荒川区景況速報」から

1 今期（4～6月）・次期（7～9月）の業況判断

(1) 全業種
荒川区の今期は▲23.2（前回調査時▲30.1）と改善した。次期は▲28.0と悪化が予想されている。
全国・東京都の今期～次期をみると、ともに改善が予想されている。

調査名	前期		今期		次期		傾向
	時点	DI	時点	DI	時点	DI	
荒川区 景況速報	1-3月	▲30.1	4-6月	▲23.2	7-9月	▲28.0	↘
全国（中小企業庁 中小企業景況調査）	1-3月	▲13.9	4-6月	▲14.0	7-9月	▲11.3	↗
東京都（東京都 中小企業の景況）	2月	▲26	5月	▲21	6-8月	▲18	↗

荒川区が実施している産業振興事業の活用状況（全業種）



自由意見から

日用品製造 = 「本年度の景況は今までの中で最低である。かつて金融機関に借入の申込に行ったとき、利益の上がらない企業に融資できないといわれた」

金属製造 = 昨年9月頃から売り上げ減少傾向が続き、今年2月も悪く、特に5月は周囲のほとんど全ての業者が加工減、売上減だった。

建築卸 = 建築関連の業者は今後の苦しい立場で、住宅着工数は人口減と共に減る一方。新築の物件は大手メーカーで仕切られている。従来の地場の工務店は軒並み廃業。

機械卸 = 昨年5月連休から本年度初めまで開業以来、最悪の不況。当社の卸売先が少なくなっている。...など

来年の消費税増税を許せば区内中小企業は…？
地域経済の現場に密着した支援策が必要です
来年10月に安倍政権が消費税増税実施しようとしている。そんな中、荒川区は景況調査を発表。4～6月実績と比較し次期7～9月は、大幅な悪化になると予測されています。消費税8%増税以降、一部輸出大企業を例外として、地域の中小企業は大変な苦境に追いやられてきました。区の調査でも製造業で3割が今



後廃業や清算を準備中との結果。これで、来年10月に消費税10%増税が強行された場合区内経済はどうなるのでしょうか。中小企業への最大の支援は、消費税増税中止を求めることではないでしょうか。また区の支援策も融資や設備投資補助など利用したことがない事業者が5～6割です。直接現場に出かけて、現状をつかみ、使いやすい・使える制度への改善なども必要です。

酷暑から命を守る

熱中症予防緊急対策

自宅にエアコンのない世帯で

次の世帯を対象にエアコン等を購入した場合に
上限5万円まで助成します。

※ エアコンは、ルームエアコン・冷暖専用エアコン・窓用エアコンを指します

助成対象期間 平成30年7月24日から8月31日まで

申請は8月1日（水）から9月28日（金）まで

対象となる方 自宅にエアコン（ルームエアコン・冷暖専用エアコン・窓用エアコン）が設置されていない

- ① 65歳以上のみの世帯
- ② 身体障害者手帳、要介護1以上、精神障害者保健福祉手帳保持者、もしくは要介護4以上の認定を受けている方がいる世帯
- ③ 就学前の子どもがいる世帯

助成内容

◆ エアコン（ルームエアコン・冷暖専用エアコン・窓用エアコン）、冷風機、冷風扇、扇風機、サーキュレーター、除湿機のいずれか2点までの購入代金と設置費用を助成します



申請方法 製品購入後、次の4点を用意し下記の問合せ先へ申請してください。
①製品の購入日等が分かる領収書 ②当該製品の保証書
③印鑑 ④本人名義の振込先銀行名・口座番号が分かるもの

問合せ先 荒川区役所2階 電話 3802-3111
①、②の世帯 福祉部高齢者福祉課 内線2675
③の世帯 子育て支援部子育て支援課 内線3811

まだ、間に合います。必要な方の積極的な活用を！

東京オリンピックも、アスリートファーストで思い切って開催時期の再検討を！

日本共産党東京都議団は、7月31日、東京オリンピックの開催日程を再検討するように、小池都知事と森組織委員会委員長に申し入れました。



今年は熱中症を予防する指標となる東京の「暑さ指数」が7月13日以降、マラソンスタート時の午前7時でも、「嚴重警戒」となる28度を超える日が続く、9時には、「運動は原則禁止」の31度以上となる日が続きました。熱中症の心配から危惧する声が広がり、海外メディアも警鐘を鳴らしています。



アスリートや観客、ボランティア等ことを一番に考え、9月、10月開催などあらためて検討することを強く求めました。

まだまだ、暑い日が続いています。荒川区の「エアコン設置」補助制度で利用が進められています。申請も数十件になっています。まだ、間に合いますのでぜひ活用してください。夏休みに福島に行ってきました。3.11東日本大震災・福島原発事故から7年以上経過しているのに復興はまだまだ、やっぱり原発はゼロに。

